

点 検 項 目 内 容

機 器 名	点 検 内 容
超音波流量計 ※設置メーカー ・東京計器(株)	・ 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無の確認
	・ 検出部取付状態の確認
	・ 計器内外部の清掃
	・ 締付部の増締め
	・ 振動子、同軸ケーブルの絶縁抵抗測定
	・ 送・受信波形観測及び基本回路部動作確認
	・ 入出力特性試験
	・ 零点確認及び調整
	・ 監視機能の確認
	・ 変換器各部電圧測定
	・ パラメータの確認(機能のあるもの)
	・ データ照合
	・ その他必要な点検
水位計 ※設置メーカー ・東京計器(株) ・JEFアドバンテック	・ 外観の確認
	・ 取付状態の確認
	・ 計器内外部の清掃
	・ 締付部の増締め
	・ プローブ検出部の絶縁抵抗測定
	・ 等価入力による入出力変換特性試験
	・ 再現性の確認
	・ 実レベルでの実測比較調整
	・ その他必要な点検
監視盤・制御盤・計装盤・ 現場盤	・ 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無の確認
	・ 計器、表示灯の確認
	・ 盤内外各部の清掃
	・ 端子締付部の増締め
	・ 各スイッチの動作点検
	・ 表示器点灯点検
	・ 接地線接続部の点検
	・ 保護装置の漏電リレー動作試験
	・ 絶縁抵抗測定
	・ 電圧、電流測定
	・ その他必要な点検
指示計・記録計・積算計	・ 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無の確認
	・ 配線の断、短絡の有無の確認
	・ 電源、電圧の確認
	・ 設定部摺動抵抗の点検清掃及びギア機構部の注油
	・ 指示、調節、ランプ等の点検
	・ 入出力値の調整
	・ 零点、スパン調整
	・ その他必要な点検

調節計	・ 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無の確認
	・ 配線の断、短絡の有無の確認
	・ 電源、電圧の確認
	・ 調節部(P・I・D)の動作特性試験
	・ 指示、調節、ランプ等の点検
	・ 入出力値の調整
	・ 零点、スパン調整
	・ その他必要な点検
テレメーター ※設置メーカー ・アンリツ株	・ 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無の確認
	・ 配線の断、短絡の有無の確認
	・ 電源、電圧の確認
	・ 各種動作試験
	・ 指示、調節、ランプ等の点検
	・ 入出力値の調整
	・ 零点、スパン調整
	・ その他必要な点検

別紙2

原町浄水場系電気計装設備保守点検

名 称 / 規 格	数 量	単位	摘 要
指示記録計類	0.0	点	×1回
超音波流量計類	0.0	点	×1回

東隈浄水場系電気計装設備保守点検

名 称 / 規 格	数 量	単位	摘 要
指示記録計類	24.0	点	×1回
超音波流量計類	4.0	点	×1回
投げ込み式水位計類	2.0	点	×1回
水位計・超音波流量計類(東隈浄水場)	15.0	点	×1回

埋金浄水場系電気計装設備保守点検

名 称 / 規 格	数 量	単位	摘 要
指示記録計類	105.0	点	×1回
超音波流量計類	12.0	点	×1回
投げ込み式水位計類	6.0	点	×1回
セキ式流量計類	0.0	点	×1回
圧力計類	5.0	点	×1回

別紙3

電動弁分解整備点検内容

	項 目	点検内容
1	バルブ種類、口径	確認の上記載する。
2	設置場所	場所及び周囲条件を調査。
3	バルブコントロールの形式、電源	形式及び主電源、操作電源を確認する。
4	容量及びブレーキの有無	モータ出力及びブレーキの有無を確認する。
5	製造番号	本体銘板を確認する。
6	取付姿勢	取付け姿勢確認。
7	外観・塗装	錆発生 塗装ハクリの有無。 外部露出ボルトの欠損の有無。
8	電動、手動の切替	切替はスムーズか。 電動、手動操作は確実に出来るか。
9	ブレーキゆるめ装置 (LTKD-05以上ブレーキモータの場合)	ブレーキは確実に動作しているか。 ゆるめ装置はスムーズに動くか。
10	スイッチカバーパッキン	硬化、損傷はないか。
11	インターロックスイッチ動作	スイッチのON,OFFは確実に動作しているか。 接点の接触不良はないか。 マイクロスイッチのゴムブーツ硬化はないか。
12	リミットスイッチ動作	a、b接点共確実に動作しているか。 接点の接触不良はないか。 カム部分の変色劣化はないか。
13	トルクスイッチ動作 (マイクロスイッチ式)	スイッチのON,OFFは確実に動作しているか。 マイクロスイッチのゴムブーツ硬化はないか。 接点の接触不良はないか。
14	トルクスイッチ動作 (カムスイッチ式)	a、b接点共確実に動作しているか。 接点の接触不良はないか。 カム部分の変色劣化はないか。
15	コントロールユニット	押釦ON,OFFは確実か。 ランプの割れや球切れはないか。
16	スペースヒーター使用状態	ヒーターが設置されているか。 電源は供給されているか。 断線、変色はないか。
17	潤滑油の状態	洩れはないか。
18	モーターの絶縁抵抗	500Vメガーにて測定。 基準値1MΩ以上
19	スイッチ類の絶縁抵抗	500Vメガーにて測定。 基準値1MΩ以上
20	開度計動作	バルブ、ゲート本体と合っているか。 受信機を含む動作はスムーズか。
21	モータの電流測定	開、閉方向測定する。 電流系の針が異常な振れがないか確認する。
22	発信器(オプション)	外観にキズはないか。 バルブコントロール本体を作動させて、発信機出力が適正であるかの確認をする。
23	直流モータの場合 ブラシの点検	(1)ブラシが摩耗していないか。 寿命は寸法25～15mm以内、通常運転で2500時間 (2)ブラシの外観に汚れ、キズ、摩耗はないか。

別紙3

電動弁分解整備点検内容

	項 目	点検内容
24	直流モータの場合 直流モータスリップ リングの点検	スリップリングに汚れ、キズ、摩耗はないか。
25	開 度 計	開度計ギヤ摩耗状態の確認。
26	ハンドルスリップ 装置	ロックナットの緩みはないか。 ライニングの割れはないか。 クラッチ爪の摩耗はないか。
27	モータ	モータシャフトを手で回してスムーズに回転する ことを確認する。 A,Bギヤの摩耗、傷の有無を確認。 ブレーキの効きを確認する。
28	ウオーム ウオームホイール	目視にて摩耗、焼付がないか確認する。
29	リミットスイッチ	調整がスムーズに出来る事を確認する。
30	トルクスイッチ	ローラの折損、摩耗はないか。
31	インターロック スイッチ	シャフトの動きはスムーズか。
32	リミットベース	クラウンギヤ、スイッチギヤの摩耗、傷はないか。
33	発信器(オプション)	シャフトの動きはスムーズか。
34	その他	(1)運転状態で異音、振動はないか。 (2)取付けビス、端子台の緩み及び錆の発生はないか。 (3)電線類の変色、硬化、ヒビ割れはないか。 (4)スイッチBOX内の清掃を行う。 (5)腐蝕、ヒビ割れはないか。 (6)潤滑油、モータパッキン、スイッチカバ (7)パッキンは交換する。 (8)電気部品は必要に応じて交換する。 (9)スイッチBOX内には防錆材を塗布する。
35	提出書類	点検表 写真